



NEWS RELEASE

株式会社 すららネット

2023年8月21日

すららネットの事業がもたらす社会的インパクトを可視化 「インパクトマネジメントレポート 2022」発行 「不登校」「発達障がい」「低学力」「貧困」に対する影響を計測・評価

AI を活用したアダプティブな対話式 ICT 教材の開発と提供を行う株式会社すららネット（本社：東京都千代田区、代表取締役：湯野川孝彦）では、「不登校」「発達障がい」「低学力」「貧困」の4分野における課題解決に向けた戦略を論理的因果関係で可視化、実況状況をモニタリング、分析した「インパクトマネジメントレポート 2022」を2023年8月に発行しました。



<https://surala.jp/ir/esg.html>

ESG 経営として注目度の高い社会的インパクトを可視化 国内 EdTech 企業としては極めてユニークな取り組みの第2弾

持続可能な社会の構築に向け、企業もその担い手として ESG や SDGs の取り組みが世界的に重要視されています。すららネットでは、事業そのもので社会課題解決を目指す、ESG 経営を創業から継続し続けています。

企業の活動やサービスが社会や環境に与えた変化や効果を可視化するのが「インパクト測定」、社会的な効果に関する情報にもとづいて事業改善や意思決定を行い、インパクトの向上を志向することが「インパクトマネジメント」です。すららネットでは2021年に「インパクトマネジメ

